

## 皮膚障害アセスメントの要点

### ・問診

痛みやかゆみ、しびれがないか

保湿剤やステロイド外用剤などの使用状況

日常生活に支障がないか

(ボタンの着脱、歩行、箸の使用、小銭の出し入れなど)

### ・皮膚の観察

観察部位

手：手背、手掌、爪、爪周囲、手首

足：足背、足底、爪、爪周囲、足首

頭：頭皮（必要があれば）

体幹：腹部、胸部、背部など（必要があれば）

観察項目

皮膚の色調

湿潤度（乾燥）

緊張度（張り）

発疹・発赤・亀裂・落屑などの病変

### ・病変の Grade 判定（CTCAE v4.0）

問診と皮膚の観察から、総合的に Grade 判定を行う。

Grade の定義は以下の通り。

Grade 1 軽症：症状がない，または軽度の症状がある；臨床所見または検査所見のみ；治療を要さない

Grade 2 中等症：最小限/局所的/非侵襲的治療を要する；年齢相応の身の回り以外の日常生活動作の制限\*

Grade 3 重症または医学的に重大であるが、ただちに生命を脅かすものではない；入院または入院期間の延長を要する；活動不能/動作不能；身の回りの日常生活動作の制限\*\*

Grade 4 生命を脅かす；緊急処置を要する

Grade 5 AE による死亡

Grade 説明文中のセミコロン（;）は「または」を意味する。

\*身の回り以外の日常生活動作とは食事の準備、日用品や衣服の買い物、電話の使用、金銭の管理などをさす。

\*\*身の回りの日常生活動作とは入浴、着衣・脱衣、食事の摂取、トイレの使用、薬の内服が可能で、寝たきりではない状態をさす。

有害事象共通用語規準 v4.0 日本語訳 JCOG 版より引用

抗がん剤の副作用による各種皮膚障害の参考資料（画像付き）を以下に示す。

- ざ瘡様皮疹、乾皮症、爪囲炎：
  - 皮膚障害アトラス (<https://www.takedamed.com/medicine/vectibix/pdf/hifuatlas.pdf>)



出典：武田薬品工業株式会社 (<https://www.takedamed.com/>)

- 手足症候群：
  - 手足症候群アトラス P8、P12-18 ([https://chugai-pharm.jp/hc/ss/pr/drug/xel\\_fil0300/materials/index.html](https://chugai-pharm.jp/hc/ss/pr/drug/xel_fil0300/materials/index.html))
  - ゼロータ適正使用ガイド P52 ([https://chugai-pharm.jp/hc/ss/pr/drug/xel\\_fil0300/guide/PDF/gc/xel\\_guide\\_gc.pdf](https://chugai-pharm.jp/hc/ss/pr/drug/xel_fil0300/guide/PDF/gc/xel_guide_gc.pdf))

出典：中外製薬 (<https://chugai-pharm.jp/hc/ss/pr/index.html>)

• 手足症候群の予防と対処

(バイエル薬品株式会社 HP → 医療関係者の皆様へ → お役立ち → バイエル資材センター → ネクサバルHCC 手足症候群の予防と対処)

**手足の違和感がサインです**

手足症候群の初期段階では、手のひらや足の裏の皮膚の一部に赤みが出てきたり、ビリビリまたはチクチクといった違和感があらわれます。このような手足症候群の初期のサインを見逃さず、早期に適切な処置を行うことが大切です。

<b>軽度</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手のひら、足の裏などの加重部位に赤みがあらわれる</li> <li>手足にビリビリ、チクチクといった違和感・痛みはなく、日常生活には影響しない</li> </ul>	
<b>中等度</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>皮膚が硬くなり、ひび割れることもある</li> <li>痛みがあらわれ、日常生活に支障が出る</li> </ul>	
<b>重度</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>皮膚がさらに硬くなる</li> <li>ひび割れのほか、水ぶくれなどがみられる</li> <li>強い痛みのため、日常生活が困難になる</li> </ul>	

上記のような症状がないか、**1日1度**は、よく手足を観察しましょう。

出典：バイエル薬品株式会社 (<http://byl.bayer.co.jp/>)